リンナイ

品名 RC-154E

型式の呼び:RC-154E-1・2,RC-154E(G)

品名 RC-239E,RC-239EL

型式の呼び:RC-239E-1・2,RC-239E(G) RC-239EL-3·3A·3B·3C·3D

ご愛用の皆様へ

このたびは、ガスファンヒーターをお買い上げいた だきまして、ありがとうございます。

ご使用になる前にこの取扱説明書をお読みいただ き安全に正しくお使いください。

幼いお子様にはさわらせないでください。

この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。 内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。 取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売 店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、 出張所にて再購入してください。

この機器は国内専用ですので、海外で使用しない でください。

この機器は家庭用ですので、業務用のような使い 方をされますと著しく寿命が縮まります。

ガスファンヒーター 取扱説明書 家庭用

もくじ	ページ
安全上のご注意	1
機能と特長	9
各部のなまえとはたらき	11
機器の設置	〔15
初めてお使いになるときは	17
運転・停止のしかた	18
室温調節のしかた	19
ロックのしかた	20
おはようタイマー運転のしかた	21
おやすみタイマー運転のしかた	23
日常の点検とお手入れ	25
故障かな?と思ったら	27
安全装置が作動したときの処置	29
保管とアフターサービス	31
仕 様	33
寸法図	34
/D + T - = -	=+//

Rinnai

安全上のご注意 必ずお守りください

この機器を安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々へ の危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と 意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表 示	意味
⚠危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または 火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を表しています。
⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性、また は火災の可能性が想定される内容を表しています。
<u></u> 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみ の発生が想定される内容を表しています。

絵表示について次のような意味があります。



















プラグを

危険・警告・注意

高温注意 一般的な禁止 分解禁止 火気禁止 ぬれ手禁止 水ぬれ禁止 必ず行う

コンセントから抜く

危険

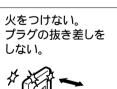
ガス漏れ時使用厳禁(ガス漏れ時の処置)

ガス漏れに気づいたときは



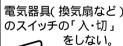
ガス漏れに気づいたときはガス事業者(供給業者) の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり、電気 火気禁止 器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラ グの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。

炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。











ガス栓を閉じる。 必ず行う

すぐに使用をやめ、

窓や戸を開けガスを 外へ出す。

もよりのガス事業者(供給業者)に 連絡する。







҈警告

使用ガスおよび使用電源について

使用ガスおよび使用電源を確かめる

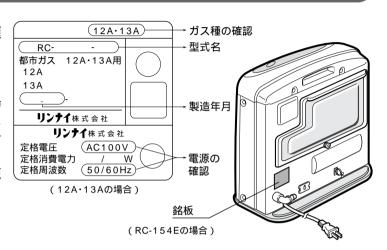


機器本体銘板に表示してあるガス種 (ガスグループ)および電源(電圧・周 波数)を確認する。

表示のガスおよび電源が一致していない場 合、不完全燃焼により、一酸化炭素中毒に なったり、爆発着火や機器が故障する場合 があります。

転居されたときも、供給ガスの種類、電源 の種類を必ず確認してください。

わからない場合はお買い上げの販売店、ま たはもよりの当社の支社、支店、営業所、 出張所に連絡してください。



火災予防

燃えやすいものを近くに置かない



機器の上や周囲には燃えやすいもの を置かない。また、機器を設置の際は、 のに近づけない。

> 火災の原因になり ます。



可燃性ガスの近くで使用しない



ガソリン・ベンジン・スプレーなど引火 のおそれのあるものを近くで使用して 禁止 いる際は、機器を使用しない。



火を消し忘れない



火をつけたまま就寝や外出は絶対にし

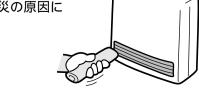
火災など予期せぬ事故の原因になります。 (タイマー運転の場合はのぞく)

温風吹出し口には物を入れない



温風吹出し口やエアフィルターの中に、 紙・布・異物などを入れたり、ふさいだ りしない。

異常燃焼し、一酸化炭素 中毒や火災の原因に なります。



換気必要

換気のご注意



使用中は1時間に1回、1分間程度換 気扇を回すか、窓を開けるなどして換

換気する気する。

空気中の酸素が減少し、 不完全燃焼による一酸 化炭素中毒のおそれが あります。



ガス接続(ガス事故防止)

ガス接続は強化ガスホースを使用する



ガスの接続は販売店にご依頼ください。

ガスの接続は、強化ガスホースを使用してく

強化ガスホースは、小口径迅速継手付強化ガ スホース(ガスコード)と都市ガス用強化ガ スホースがあります。ガス種によって異なり ますので、確認のうえ接続してください。 LPガス・12A・13Aの場合

小口径迅速継手付強化ガスホース(ガスコード) その他のガスの場合

都市ガス用強化ガスホース

スプレー缶厳禁

スプレー缶を機器の前に置かない



スプレー缶(殺虫剤・ヘアスプレー・カ セットコンロ用ボンベなど)を機器の 前方に置かない。

禁止

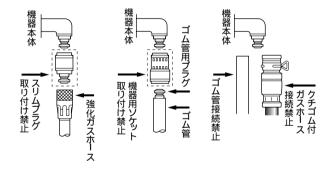
熱でスプレー缶内の 圧力が上がり、爆発 するおそれがありま す。



ガスコード接続のご注意



スリムプラグ取り付け禁止 機器用ソケット取り付け禁止 ガスコード以外のガスホース接続 禁止



温風をじかに当てない

低温やけどに注意



温風の直接あたる場所で就寝しない。

低温風でも連続的にあたると低温やけどの原因になります。 (特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体 を動かせない方、疲労が激しい時、深酒した時、皮膚の弱い方 などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)



温風を長時間体に当てない



温風をじかに長時間体に当てない。 体調悪化や健康障害の原因になります。

異常時には

異常時の処置



使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度が感じられた場合、使用途中で消火する、 または点火しない場合は、迅速に使用を中止し、ガス栓を閉じる。

必ず行う

そのままにしておくと、爆発や火災の原因になります。

異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(27・28ページ)および「安全装置が作動したときの処置」 (29・30ページ)に従ってください。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止して、

お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、 出張所にご連絡ください。

《地震・火災など緊急の場合》

地震・火災など緊急の場合は、迅速に使用を中止しガス栓を閉じる。



分解禁止

機器を分解しない



修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わない。

異常動作してけがや事故の原因になります。

分解禁止

注意

火災予防

火をつけたまま移動しない



火をつけたまま持ち運び しない。

強化ガスホースが抜けたり、折 れたりしてガス漏れや異常燃 焼の原因になります。また、や けどの原因にもなり危険です。



落下物に注意



たなの下など、落下物の 危険のあるところでは 使用しない。



火災のおそれや、機器故障 の原因になります。



用途について



暖房以外の用途(衣類の乾燥など)に は使用しない。また、衣類・毛布・シーツ

などを機器の上に置い たり、掛けたりしない。

火災や思わぬ事故の原因 になります。



火のついたものを近づけない



火のついたタバコ・線香などを近づけ ない。

引火して火災の原因になります。

使用上の注意(幼いお子様にはさわらせないでください。)

やけどに注意



使用中および使用直後は、操作部、取 っ手以外は高温になっているので手を ^{高温注意} 触れない。

やけどのおそれが あり危険です。 特に温風吹出し口 付近、エアフィルター部などの 高温部には触れないでください。



使用中、停電により機器が停止したり、 誤って電源プラグを抜いて機器が停止 -^{高温注意} したときは、機器の後面(エアフィルタ ーや取っ手部分)が高温になっている

> やけどのおそれ があり危険です。



機器に乗らない



機器の上に腰かけたり、乗ったりしない。

落下・転倒などにより、けが の原因になることがありま す。また、機器の故障の原 因になります。



温風吹出し口へのいたずらに注意



温風吹出し口に指や鉛筆などを入れな

回転物注意

対流ファンが回転していま すので、けがをするおそれ があります。 (特に小さなお子様の いるご家庭はご注意く

床面変色についての注意



温風吹出し口の前にものを置いたり、 機器の後面(エアフィルター部)をふ さがない。

機器が過熱し、やけどや機器 故障の原因になります。 また、床やじゅうたんなど の変色やヒビ割れの原因に なったり、リモコンなどの プラスチック製品は変形の恐れがあります。

電源コードを持って引き抜かない



コードを直接ひっぱらない。

禁止することがあります。 抜くときは必ず プラグを持って ください。

ださい。)



殺虫剤、防虫剤使用時の注意



室内にくんじょうタイプ 発煙型)の殺虫 剤、防虫剤を使う場合は運転をしない。

機器内部に薬剤成分が蓄積し、その後吹出し 口から放出されて、健康に良くないことがあ ります。

殺虫剤、防虫剤を機器にかけない。 機器の樹脂部が変色したり、ヒビ割れするこ とがあります。

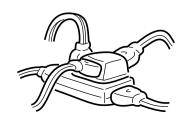
たこ足配線禁止



5

たこ足配線はしない。

コンセントが過熱され、発火の原因になります。



電源プラグを抜いて消火しない



電源プラグを抜いての 停止はしない。 ON/

機器の過熱の原因に なります。



電気事故防止

電源コードの破損・加工禁止



電源コードを切断して延長しない。 いたんだ電源コードは使用しない。

機器の設置は電源コードがコンセント に届く範囲内とする。

火災の原因 になります。



電源プラグの不完全接続禁止



電源プラグの差し込みは確実に行う。

差し込みがゆるいと感電や火災の原因に 必ず行うなります。

ガス事故防止

ガス栓を閉じる



使用後は必ず運転スイッチを切り、消 火したことを確かめる。

ガス栓を 外出や、長時間使用しないときは、ガ

じゅうたんには

敷き板を

ス栓を必ず閉じる。

お部屋のガス栓(例)

設置場所

じゅうたんの上で使用する場合



じゅうたんの上に置く場合は、機器の下にじょうぶで不燃性の敷 き板などを敷いて水平にする。

機器の重さでじゅうたんに跡が残る場合があります。また、 じかに毛足の長いじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが 温風の熱で変色することがあります。



電気カーペット・温水マットの上には設置しない。

機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。また、電 気カーペットや温水マットの熱で機器が正しい制御をしないことがあります。

以上

右側方

4.5cm以上

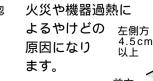
6

周囲の防火措置



家具や壁・棚など可燃性の部分から十 分離して設置する。 上方4.5 cm以上 後方 4.5cm

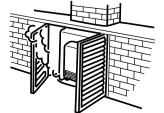
60cm以上





温風吹出し口の前にギャラリ(格子)を 取り付けない。

温度調節が正しく 行われず火災の原 因になります。



特殊な場所は避ける



乾燥室・温室・動植物の飼育室など、特 殊な場所では絶対に使用しない。

植物が枯れたり動物が死亡するおそれがあり ます。



浴室など水のかかる場所に設置しない



浴室など高温・多湿・水のかかる場所 には設置しない。また、上に花びんや 水ぬれ禁止金魚ばちなどを置かない。

漏電して感電・火災の原因になります。

壁に掛けたり、机や台にのせて使用しない



壁に掛けたり、机や台にのせて使用 しない。

落下や転倒によりけがの原因になります。

水平な所に設置する



機器は水平な所(確実に設置できる所) に設置する。

とがありますのでご注意ください。

機器が傾くと温風の方向が変わり、温風が当た る部分が変色やヒビ割れすることがあります。

点検・お手入れ

温風吹出し口のお手入れ

スプレーや化学薬品を使用する場所に設置しない



スプレーや化学薬品を使用する場所 および綿ぼこりの多い場所(理・美 容院や、メッキ・塗装工場など)で は使用しない。

機器の故障や、有害 なガスや腐食性ガス の発生により健康を 害したり、金属がさり

びたりする原因になります。

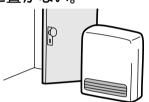
ドアの近くに置かない



ドアの近くなどに置かない。



機器の転倒や、 やけどなどの おそれがあり 危険です。



油成分が浮遊している場所では使用しない



機械油や、天ぷら油など油成分が浮遊 している場所に置かない。

機器の樹脂がヒビ割れすることがあります。

段差のある床面に設置しない



1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除

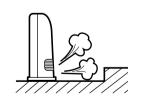
してください。この場合、運転を停止してルーバーがじゅうぶんに冷

場除する え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから

温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色するこ

段差のある床面に設置しない。

温風が当たる部分が 変色やヒビ割れする ことがあります。



けがに注意



点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィ ルター部のすき間に指を入れないでください。

けがの原因になります。



電源プラグのあつかいに注意



点検やお手入れの際は必ず電源プラグ を抜いてください。



感電やけがをする から抜く ことがあります。



電源プラグの刃や刃の取り付け面のほ こりは、よく拭き取って

必ず行うください。

電気絶縁が低下し 火災の原因になり ます。





雷に注意



雷が発生しはじめたら、すみやかに運 転を中止して、電源プラグをコンセント プラグをから抜いてください。

コンセント から抜く

雷による一時的な過電流で電子部品を 損傷することがあります。



機器に強い風を当てない



強い風の吹き込むところでは使用しな いでください。

炎が風で消える ことがあります。

結露に注意



この機器は室内燃焼機器のため、気密 の高いお部屋などでは換気をしてくだ 換気するさい。

> 壁や天井が結露する場合や、OA機器等に 機能障害が生じる場合があります。

行ってください。温風吹出し口のルーバーを強く押さえたり、 衝撃を加えたりしますと、ルーバーが折れ曲がったりして、

機能と特長

このガスファンヒーターは、お部屋を快適に暖かくするようにと、次のような特長をそろえました。

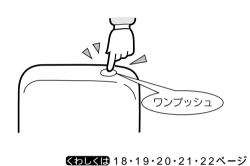
これらの機能をじょうずにお使いの上、あなたのお部屋で活躍させてください。

簡単操作の

ワンプッシュ点火・記憶機能付

運転・停止は運転スイッチを押すだけのワンプッシュ 操作です。

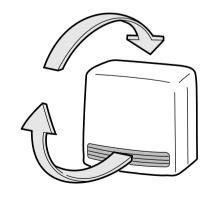
運転スイッチを切ってもマイコンが設定室温、ロック の選択などを記憶して、再設定の手間を省きます。



足もとから暖かい

温風下吹出し

温風は、足元から吹き出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。



比例制御で快適暖房

室温調節 室温表示機能付

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御式)が、ガス量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温、現在室温は、デジタルで表示します。



また、表示部は室温のほか、おはようタイマーの 設定時間や異常時の故障内容などの情報を表示し、 お知らせします。

くわしくは 21・22・29・30ページ

お子様のいたずらを防止

9

ロック機能付

運転中にロックをセットしますと運転スイッチ以 外は操作できません。

くわしくほ 20ページ

暖かい部屋でお目覚め、暖かくしておやすみ おはよう、おやすみタイマー付

デジタル表示おはようタイマーでセットらくらく //

くわしくは 21・22ページ



おやすみタイマーのセットで、暖かい部屋で おやすみになれます。

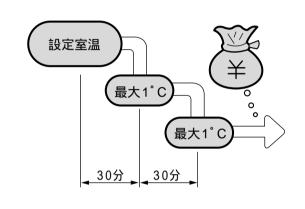
(1時間で自動停止します。)

くわしくは 23・24ページ

快適性を損なわない経済暖房

オートセーブ運転機能付

室温が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋に あった下げ幅で、2回にわたり設定室温を自動的 に下げます。



くわしくは 20ページ

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせする **フィルターサイン付**

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせするフィルターサイン機能が付いています。 サインが点滅したら、エアフィルターの掃除を //

フィルターサイン表示

もしものために

安全装置付

使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。

不完全燃焼防止装置 過電流防止装置

立消え安全装置停電時安全装置

過熱防止装置(サーミスター) 過熱防止装置(温度ヒューズ)

転倒時ガス遮断装置

逆火安全装置(温度スイッチ):RC-239EL専用

くわしくは 29・30ページ

各部のなまえとはたらき

ガスファンヒーターの各部のなまえとはたらきをご紹介します。

正面

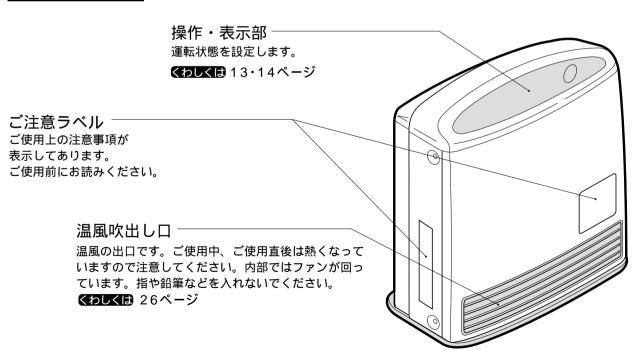
RC-154E

操作・表示部
運転状態を設定します。
《わしく日 13・14ページ

ご注意ラベル
で使用上の注意事項が表示してあります。
で使用前にお読みください。

温風の出口です。ご使用中、ご使用直後は熱くなっていますので注意してください。内部ではファンが回っています。指や鉛筆などを入れないでください。
《わしく日 26ページ

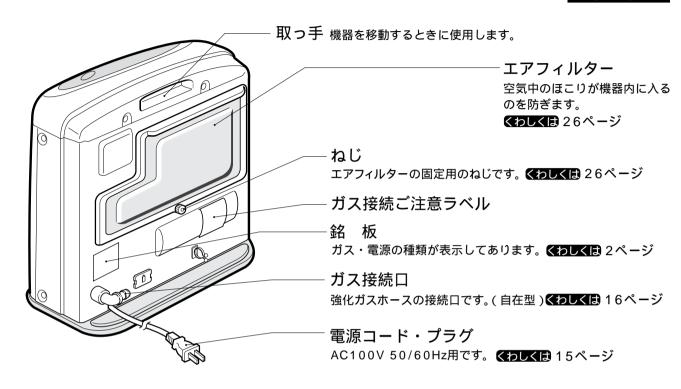
RC-239E/EL



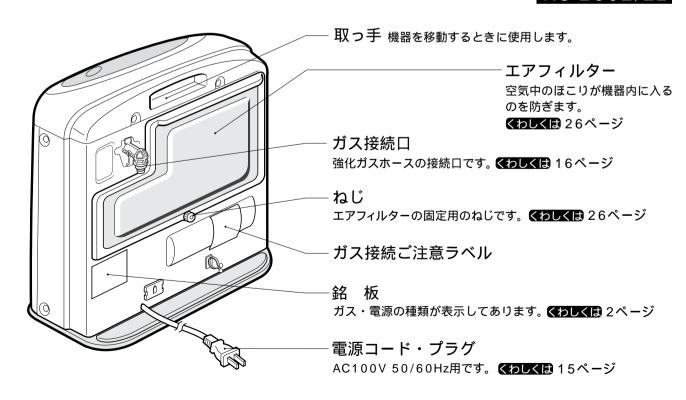
11

背面

RC-154E



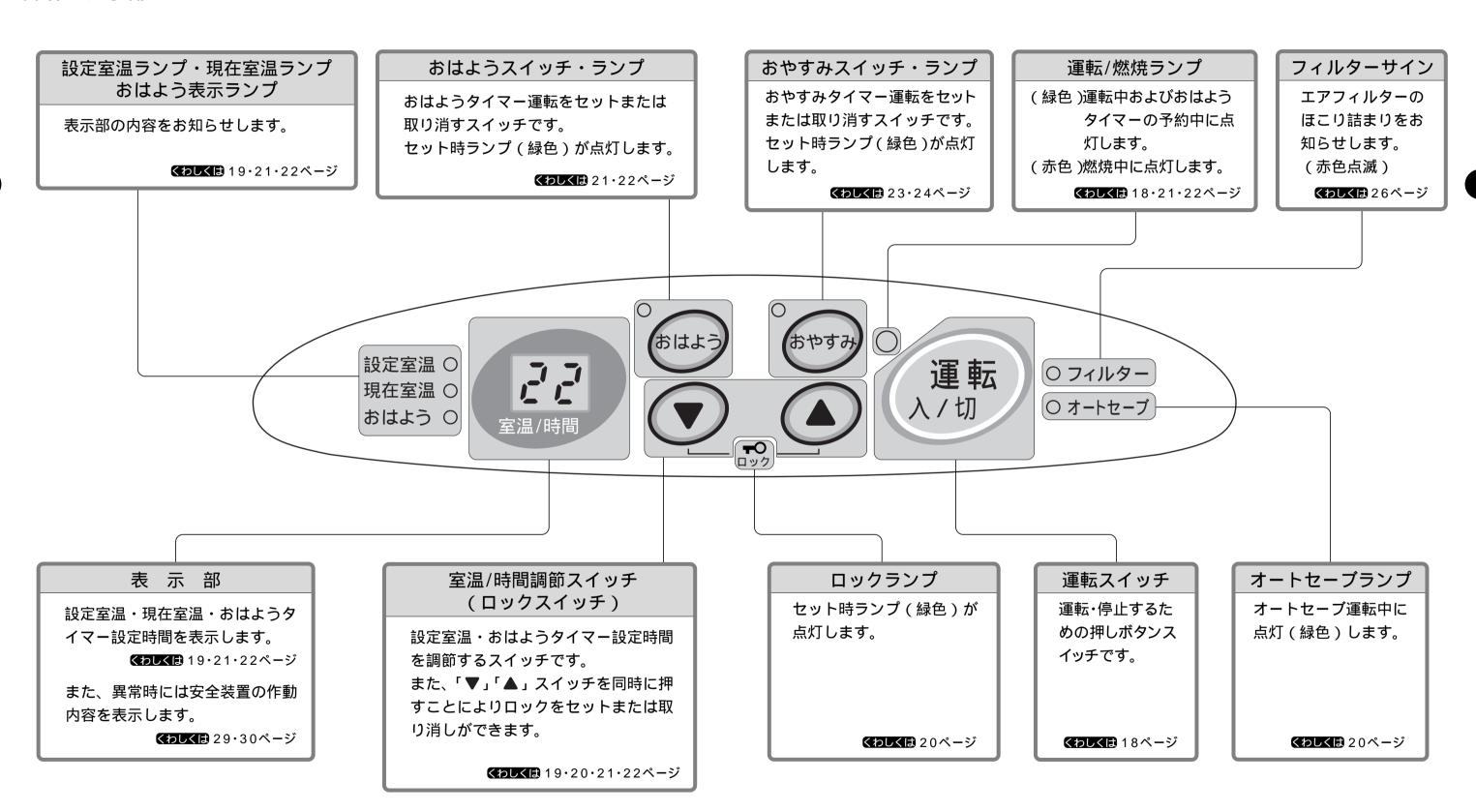
RC-239E/EL



各部のなまえとはたらき

操作•表示部

RC-154E、RC-239E/EL



機器の設置

設置前の準備と確認

梱包をすべて取り除いてください。

各部分のあて紙や包装部材をすべて取り除きます。 ガス接続口には、輸送・保管時におけるゴミ混入防止のためキャップがついています。 必ず取り外して使用してください。

設置場所について

火災予防のため、次のことを必ず守ってください。





周囲の可燃物からは、じゅうぶんに離して設置してください。

機器の前方は、

60cm以上

後方は、 4.5cm以上

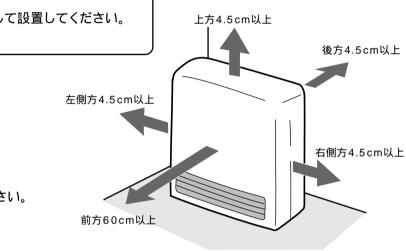
4.56111以上

上方は、 4.5cm以上

両側方は、4.5cm以上

燃えやすいものから離してください。

また、じょうぶで水平な場所に置いてください。



- <u>企</u>注意



じゅうたんの上に置く場合は、じょうぶで不燃性の敷板などを敷いて水平にしてください。 機器の重さでじゅうたんに跡が残る場合があります。また、じかに毛足の長いじゅうたんの上に置く と、温風がじゅうたんにあたり変色するおそれがあります。



機器前方に機器設置面より高い段差がある場合は、機器を使用しないでください。 温風が段差にあたり変色するおそれがあります。

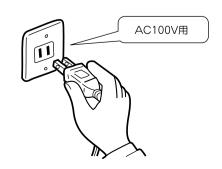
機器の周囲が囲われていると、正しいお部屋の温度が検知できないことがあります。 機器の後方が壁に近いと、安全装置が働いて運転が停止することがあります。

電源の接続

電源プラグをコンセントに確実に差し込み接続してください。

(お願い)

電源コードは温風吹出し口の前を通したり、機器の下を通さないでください。



ガスの種類によって接続方法が違います。必ずお守りください。

ガスの接続

ガスの接続は販売店にご依頼ください。

⚠警告



ガスの接続は、必ず強化ガスホースを使用してください。

強化ガスホースの長さは、ガス種によって異なります。決められた長さ以下で接続して下さい。

くわしくは 33ページ

LPガス・12A・13Aの場合

ガス接続は、小口径迅速継手付強化ガスホース(ガスコード)を使用します。

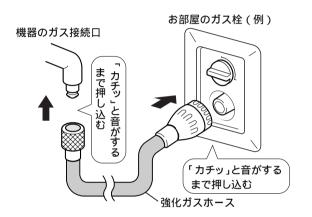
機器にはあらかじめ小口径迅速継手用プラグが取り 付けられています。

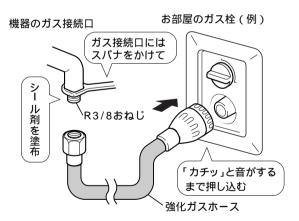
LPガス用機器にはLPガス用を、12A・13A用機器には12A・13A用の小口径迅速継手付強化ガスホース(ガスコード)を使用してください。

機器のガス接続口、ガス栓ともに「カチッ」と音が するまで確実に押し込んでください。

その他のガスの場合

ガス接続は、都市ガス用強化ガスホースを使用します。 機器と強化ガスホースはネジ接続を行います。 機器のガス接続口にシール剤を塗布し、強化ガスホースのネジ金具を締め付けてください。このとき、 ガス接続口にスパナなどをかけて固定し、接続口に 無理な力が加わらないようにしてください。 ガス栓に「カチッ」と音がするまで確実に押し込ん でください。





お願い

強化ガスホースは継ぎ足して使用しないでください。

ヒビわれたりして古くなった強化ガスホースは、必ず取り替えてください。

強化ガスホースが、折れたり、ねじれたりしないようにできるだけ短く接続してください。

強化ガスホースは、温度の高いところに触れたり、上に物を載せたりしないでください。

強化ガスホースは、他の部屋まで延長したり、壁・天井などを通したりしないでください。

ガス接続部に傷がついたり、異物が付着するとガス漏れの原因となりますので、ていねいに清潔にお取り扱いください。また、お使いにならない時は、キャップをガス接続口にはめてください。

機器への取り付けにおいて不明な場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へ連絡してください。

16

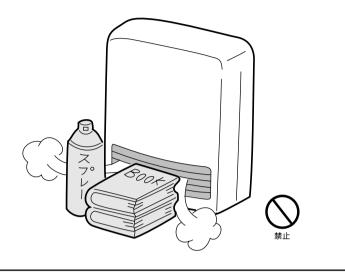
初めてお使いになるときは

運転前の準備と確認

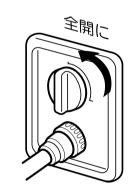
⚠警告



1. 機器の近くにスプレー缶や 燃えやすいものがないこと を確認します。



2. ガス・電源の接続が確実であることを確かめ、お部屋のガス栓を全開にします。



お部屋のガス栓(例)

お願い

本製品は家庭用なので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。

運転・停止のしかた

ガスファンヒーターの基本操作のしかたです。

お使いになられるときは、1~8ページの「安全上のご注意」もあわせてお読みください。

運転のしかた

運転スイッチを押します。

運転/燃焼ランプが緑色に点灯します。

対流ファンが回転します。

「5~10秒」程で点火し、運転/燃焼ランプが緑色から赤色にかわり、

バーナーに点火したことをお知らせします。



お願い

初めてのご使用になるときや、しばらく使わなかったときには、運転操作をしても配管内に空気があるため、1回の操作で点火しない場合があります。運転操作後、約30秒たっても点火しないときには、自動的に運転を停止します(デジタル表示部が「!!」の点滅表示)。そのときは、運転スイッチを押して点滅表示を解除後、再度運転操作を行ってください。

運転スイッチを押しつづけないでください。約15秒間押しつづけると、自動的に運転を停止します(デジタル表示が「プロ」の点滅表示)、そのときは、運転スイッチを押して点滅表示を解除後、再度運転操作を行ってください。

点火・消火後に「コツコツ」「チリチリ」という音がすることがありますが、これは機器内部の金属が膨張・収縮して発生する音ですので心配はありません。

消火直後に運転スイッチを押した場合は、すぐには点火しません。約20秒たってから自動的に点火動作に入ります。

強化ガスホースを脱着した場合は強化ガスホース内に空気が入るため、運転開始時にいったん着火してから火が消えることがあります。このようなときには再点火機能(12A・13A、LP専用)によって自動的に1回だけ再点火動作を行います。(再点火で火がついたときには、運転/燃焼ランプが緑 赤 緑 赤に点灯します。) それでも火がつかないときには、表示部が「!」の点滅表示となり機器が停止します。

停止のしかた

運転スイッチを押します。

運転/燃焼ランプが消灯します。

消火後、対流ファンは数分間回転し続けてから停止します。これは機器内の温度が 低くなるまで風で冷却しているためです。この間、電源プラグは抜かないでください。



/ 注意



燃焼中、電源プラグの引き抜きによる消火や、消火直後の電源プラグの引き抜きは行わないでください。 機器の故障の原因になります。

ロックがセットされているときは、停止してもロックランプは点灯しつづけ、ロックは取り消されません。

くわしくは 20ページ

室温調節のしかた

室温調節のしかた

室温表示・室温の設定および変更は、運転中しかできません。

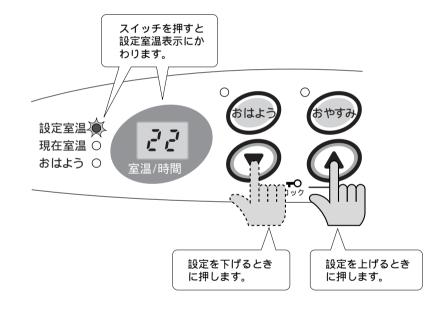
室温調節スイッチを押し、室温を設定します。

「▼」スイッチまたは「▲」スイッチを押すと設定室温表示にかわります。 初めて運転されるときは、設定室温が22 にセットされています。

表示部を見ながら室温調節スイッチを押し、ご希望の室温にセットしてください。 設定室温は「L」(約10)「16」~「26」「H」(連続して強燃焼)の範囲でセットできます。

約10秒経過すると表示は現在室温にもどります。 現在室温は「L」(0 以下)、「1」~「30」及び「H」(31 以上)の範囲で表示します。

一度セットした設定室温はマイコンが記憶しています。



お願い

お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。 また、弱燃焼になってもお部屋の温度が上がっていくことがありますので、このときは、いったん運転を停止してください。

室温表示は、機器裏面の感温部の温度を表示していますので、お部屋の実際の温度とは多少異なる場合があります。表示される室温は、目やすとしてください。特に、機器消火後しばらくして再度運転した場合は、点火後3~4分間現在室温が高く表示されることがあります。

運転開始後しばらくの間、お部屋を早く暖めるため、現在室温が設定室温より高く表示されることがあります。

ロックのしかた

ロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため、ロック機能がついています。

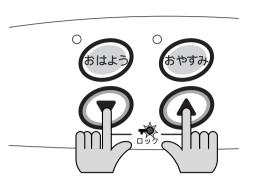
「 ▼ 」スイッチと「 ▲ 」スイッチを同時に 押します。

「ロック」ランプ(緑色)が点灯します。

ロックの取り消しかた

「▼」スイッチと「▲」スイッチを同時に1秒間以上押してください。

(「ロック」ランプが消灯します。)



運転中にロックをセットしたときは、運転スイッチの停止操作以外は、操作できなくなります。 停止中にロックをセットしたときは、すべてのスイッチの操作ができなくなります。 ロックランプ点灯中に運転する場合は、ロックを取り消してから運転スイッチを操作してください。 電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときでも、ロックの状態を記憶しています。

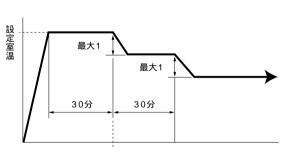
オートセーブ運転とは

お部屋を暖房し、壁や天井などが暖まってくると、冷えている時に比べて同じ室温でも人体には少し暖かく 感じます。そこで暖め過ぎによる不快感の防止や省エネ運転をする目的で、室温が設定室温に達したら、機 器が自動的に設定室温より低く室温調節をする運転機能です。

お部屋の温度が設定室温に到達後、30分ごとにお部屋にあった下げ幅(最大1)で、2回にわたり設定室温を自動的に下げます。

オートセーブ運転になりますと「オートセーブ」ランプが 点灯し、オートセーブ運転中であることを知らせます。 運転を開始し数分経過したときの設定室温が「L」「16」 の場合および「26」、「H」の場合には、オートセーブは 働きません。

オートセーブ運転中は、現在室温が設定室温より低く表示されることがありますが故障ではありません。



「オートセーブ」ランプ点灯



おはようタイマー運転のしかた

おはようタイマー運転のしかた

ご希望の時間(何時間後)に運転を開始するようにタイマーをセットできます。

(例)現在の時刻 [夜]午後10:30~

運転開始時刻[朝]午前 6:00 / この間は7時間30分後なので

タイマーは **7.5** に合せます。

*設定時間は0.5時間(30分)から24時間まで可能です。 10時間までは0.5時間単位、10時間以上は1時間単位で設定できます。

1.おはようタイマー運転の前に確認してください。

お部屋のガス栓は全開にしてください。

室温調節は、セットされていますか。(セットしていないときは、19ページをごらんください。) 温風方向に障害物や可燃物はありませんか。(特に温風が、じかに身体に当たらないようにしてください。)

2.「おはよう」スイッチを押します。

「おはよう」ランプと運転/燃焼ランプ(緑色)が点灯します。

「おはよう」表示ランプが点灯し、表示部に設定時間が表示されます。

初めてセットするときは、表示部が

8. [] を表示します。

次回からは前回セットした時間を表示します。 おはようタイマーは、運転中でも停止中でも セットできます。

(運転中にセットしますと、「おはよう」スイッチを押したとき、燃焼が停止し、運転/燃焼ランプが赤色から緑色に変わり待機状態になります。)



お願い

おはようタイマー運転開始前に電源プラグをコンセントから抜いたり、停電したときは、おはようタイマー運転のセットが解除され、おはようタイマー運転は開始されません。再通電したときは表示部が「『『『』」の点滅をします。運転スイッチを押して「『『』」を解除後再操作をしてください。

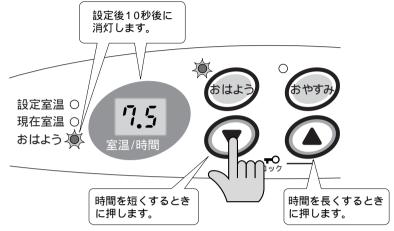
タイマー運転待機中に転倒したときは、デジタル表示部が「①3 」の点滅表示となり、タイマー運転しない場合があります。(転倒したときは機器を起こした後)運転スイッチを押して「 ①3 」を解除後再操作をしてください。

3.設定時間を合わせます。

「 ▼」スイッチを1回押し、表示部を 7.5 にします。

設定時間を合せたあと、10秒後に表示部と「おはよう」表示ランプは消灯します。

(消灯後「▼」または「▲」スイッチを1回押すと残り時間が表示され、さらに押すと設定時間がかわります。)



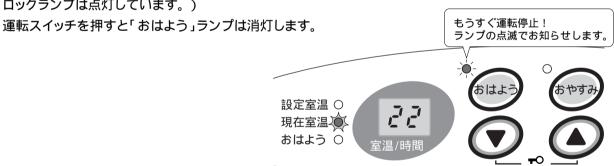
4.設定時間経過後運転を開始します。

運転/燃焼ランプ(赤色)が点灯します。

5.約1時間経過後に運転を停止します。

運転を停止する前(約55分経過後に)「おはよう」ランプの点滅で、約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。

停止すると、「おはよう」ランプは点滅しつづけ、運転/燃焼ランプは消灯します。(ロックがセットされていれば、ロックランプは点灯しています。)



おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを再度押すか、運転スイッチを押します。予約が取り消され、ランプが消灯します。 (ロックがセットされているときは、ロックを解除してから操作してください。)

おはようタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26°Cの設定で運転します。

おやすみタイマー運転のしかた

おやすみタイマー運転のしかた

寒い夜など、暖房をしたままおやすみになりたいときは、おやすみ前にセットしておくと1時間後(「おやすみ」スイッチを押してから)に運転を自動的に停止します。

1 「おやすみ」スイッチを押します。

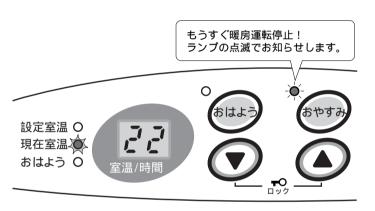
「おやすみ」ランプが点灯しセット完了です。 おやすみタイマー運転は、運転中でも停止中 でもセットできます。

機器停止中にセットしたときは、セット後す ぐに運転を開始します。



2 1時間経過後に運転を停止します。

運転を停止する前(約55分経過後)に「おやすみ」ランプの点滅で約5分後に自動的に運転を停止することをお知らせします。 停止すると、ランプ類はすべて消灯します。 (ロックがセットされていれば、「ロック」ランプは点灯しています。)



おやすみタイマー運転の取り消しかた運転スイッチまたは、「おやすみ」スイッチを押します。

/ 注意



おやすみになるときは、タイマー運転以外では使用しないでください。

おやすみタイマー運転中は設定室温が「H」の場合でも、自動的に26°Cの設定で運転します。

おやすみとおはようの組み合せタイマー運転について

おやすみタイマー運転とおはようタイマー運転は組み合せてご使用になれます。

おやすみタイマー運転中に「おはよう」スイッチを押します。(「おはよう」ランプ点灯)

おやすみタイマー運転(1時間)が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。 (おはようタイマーの設定時間を合せたあと、10秒経過すると表示は現在室温にかわります。その後「▼」「▲」 スイッチを押すと設定室温がかわります。)

おはようタイマー運転の待機中に「おやすみ」スイッチを押します。(「おやすみ」ランプ点灯)

燃焼を開始し、おやすみタイマー運転(1時間)が終了しますと、おはようタイマー運転の待機状態になります。

おやすみタイマー運転の取り消しかた

「おやすみ」スイッチを押します。(「おやすみ」ランプ消灯)

おはようタイマー運転の取り消しかた

「おはよう」スイッチを押します。(「おはよう」ランプ消灯)

組み合わせタイマー運転中に運転スイッチを押すと、全てのタイマー運転が取り消され、運転を停止します。

記憶機能

設定室温およびおはようタイマー運転の設定時間は、一度セットすればマイコンが記憶します。電源プラグをコンセントから抜いた場合でも、次回運転するときに同じ設定であれば、あらためて設定する必要はありません。

日常の点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検とお手入れは定期的に行ってください。



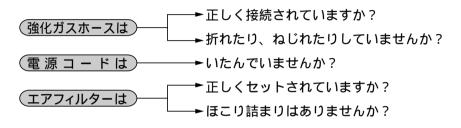
エアフィルターの脱着以外は、絶対に分解しないでください。

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

異常動作してけがや事故の原因となります。

日常の点検

点検のポイント……次のチェックポイントを点検してください。



お願い

日常の点検・お手入れの際には運転を停止して必ずガス栓を閉じ、機器がじゅうぶんに冷えてから、電源 プラグをコンセントから抜いてください。

機器本体には安全に関するご注意ラベルが張り付けてあります。汚れたり、読めなくなった時は、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際に、はがれないように注意してください。 もし、はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所で新しいラベルをお買い求めのうえ、張り替えてください。

お手入れ

お願い

お手入れの際は、けがを防ぐためにも、手袋をはめて行うことをおすすめします。

機器のお手入れ(1ヵ月に1回程度)

汚れたらそのつどお手入れをしてください。

やわらかい布をぬるま湯でぬらしてよくしぼってから拭いてください。特に汚れのひどいときは、やわらかい布に台所用中性洗剤をつけて拭き取ってください。

お願い

化学ぞうきんやアルカリ性洗剤、ベンジン、シンナーなどは、絶対に使用しないでください。塗装の色があせたり、樹脂製の部品が変色したりします。



温風吹出し口のお手入れ(1ヵ月に1回程度)

⚠注意



1ヵ月に1回程度は、温風吹出し口のほこりを、電気掃除機などで掃除してください。

温風吹出し口のお手入れは、運転を停止してルーバーがじゅうぶんに冷え、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから行ってください。

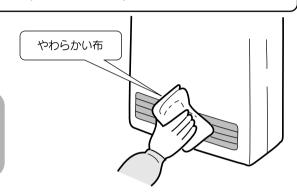
温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしないでください。

ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向が変わり、床(カーペットなど)が変色することがあります。

温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、 異常ではありません。そのようなときは、やわらかい布で拭 き取ってください。

(お願い)

化学ぞうきんやベンジン、シンナーなどは、絶対に使用 しないでください。



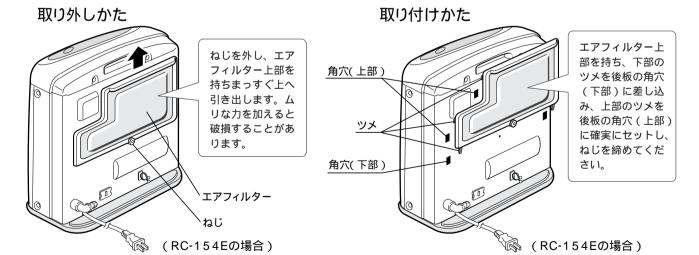
エアフィルターのお手入れ(1ヵ月に1回程度)

1ヵ月に1回程度は、掃除をしてください。

フィルターサインが点滅したときは、必ずエアフィルターの掃除をしてください。

エアフィルターのお手入れは、運転を停止させ、対流ファンが止まり温風が出なくなったのを確かめてから 行ってください。

電気掃除機のブラシなどを使ってエアフィルターを装着したままほこりを吸い取ってください。汚れがひどい場合は、エアフィルターを取り外し、はたきややわらかいブラシなどで、詰まっているほこりを取り除いてください。油などでとくにひどい汚れが付着しているときは、エアフィルターを取り外し台所用中性洗剤で手早く洗い、水気をよくきってからじゅうぶんに乾燥させてください。



はじめてねじを外すときは、かたい場合がありますので + ドライバーを使用してください。

エアフィルターを取り外したまま運転すると機器の故障の原因になります。掃除後は必ず元の位置に確実にセットし、ねじを締めてください。

エアフィルターがほこり詰まりをしたり、温風吹出し口に障害物があったり、機器の後方と壁が近かったりしたときは、機器内が異常に過熱します。フィルターサイン点滅後も運転を続けると、機器が自動的に運転を停止することがあります。

エアフィルターの網部に水が付着していると、ほこり詰まりと同じ状態となり運転しないときがあります。お手入れ後の水気はじゅうぶんにきってください。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思っても、よく調べてみると故障でない場合もあります。 修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

(次のことを調べてください)

現象	点 検 の ポ イント	くわしくは
運転スイッチを押しても	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれて いますか。	15ページ
運転しない (運転/燃焼ランプが緑色に点灯	ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていません か。	
しない)	停電ではありませんか。	
	ロックがセットされていませんか。	20ページ
点火しない	お部屋のガス栓は全開になっていますか。	17ページ
(運転/燃焼ランプが赤色に点灯	ガス管(強化ガスホース)内に空気が残っていませんか。	18ページ
しない)	マイコンメーターが作動していませんか。	1
	エアフィルターにほこりがたまっていませんか。 (フィルターサインが点滅していませんか。)	26ページ
使用中に消火する	温風吹出し口がふさがれていませんか。	15ページ
	機器の後方と壁の距離は4.5㎝以上ありますか。	15ページ
	マイコンメーターが作動していませんか。	1
	設定室温が低くありませんか。	19ページ
	お部屋の窓や戸が開いていませんか。	
よく暖まらない	お部屋のガス栓は、全開になっていますか。	17ページ
0. (1×20.0.0.)	機器の前方60cm以内にものが置いてありませんか。	15ページ
	お部屋の大きさと機器の仕様(暖房の目やす)が 合っていますか。	33ページ
ギフ自い	強化ガスホースの接続は確実にされていますか。	16ページ
ガス臭い	強化ガスホースがいたんでいませんか。	16ページ

27

1 お近くのガス事業者に連絡してください。

(こんなときは故障ではありません)

現象	原 因 と 対 策
シーズン始めや、長期間運転しなかった後、強化	強化ガスホース内に空気が残っているためです。点火(運転/
ガスホースを脱着した後になかなか点火しない。	燃焼ランプが赤色に点灯)するまで運転操作をくり返します。
強化ガスホースを脱着した後の運転開始時に、	強化ガスホース内に空気が入ったことにより、再点火機能
運転/燃焼ランプが緑 赤 緑 赤に点灯する。	(12A・13A、LP専用)が作動したためです。
初めて運転したときや、しばらくご使用にならなかった後の運転開始時に、煙やにおいがでる。	機器内部の部品などに付着している油やホコリが焼けるためです。 しばらく換気しながらご使用ください。 また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、 におうことがあります。
点火したときや、停止した後「コツン」「コツン」	ガス通路を開閉するための電磁弁(電気で開閉するガス弁)
という音がする。	が作動するときの音です。
点火したときに、「ボッ」という音がする。	点火音がする場合があります。
運転中に、「シャー」という音がする。	ガスの通過音がする場合があります。
点火後や、停止後に「チリ」「チリ」とキシミ	機器内部の部品などが加熱や冷却される際に金属が膨張、
音が出る。	収縮して発生する音です。
停止してもすぐに対流ファン(温風)が停止 しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
停止後、再度運転操作をしてもすぐに点火し	内部が冷えるまでしばらく待ち、約20秒たってから自動的
ない。	に点火します。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、す	内部が冷えるまで数分間待ってから、再度運転操作をして
ぐ差し込んで運転操作をしたが、点火しない。	ください。
おはようタイマー運転操作をしたのに停止す	おはようタイマー運転をした場合、1時間たつと自動的に
る。	停止します。再度運転操作をしてください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。

-▲警告



絶対にお客さまご自身で修理なさらないでください。 不備がありますと火災・感電などの原因になります。

安全装置が作動したときの処置

この機器には、安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。使用中に、機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。

安全装置作動時 (表示部と運転/燃		安全装置	働き
	運転/燃焼ランプ ♥- (赤色点滅)	不完全燃焼防止装置	不完全燃焼をする前に、ガスを止め運転 を停止します。
(12点滅)			使用中にバーナーの炎が消えてしまった とき、ガスを止め運転を停止します。
(11点滅)	運転/燃焼ランプ - ← - (赤色点滅)	立消え安全装置	点火時、バーナーに着火しなかったとき などに安全装置が働き、ガスを止め運転 を停止します。
(03点滅)	運転/燃焼ランプ -/━/- (赤色点滅)	転倒時ガス遮断装置	機器が倒れたときに、ガスを止め運転を 停止します。
	運転/燃焼ランプ - ━ - (赤色点滅)	過熱防止装置 (サーミスター)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止 め運転を停止します。
(14点滅)		過熱防止装置 (温度ヒューズ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止 め運転を停止します。
フィルターサイン点滅		(RC-239EL専用) 逆火安全装置 (温度スイッチ)	バーナーが異常燃焼(逆火燃焼)したと きに、ガスを止め運転を停止します。
(消灯)	運転/燃焼ランプ (消灯)	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、ヒューズを切り、 運転を停止します。
停電時 (消灯)	運転/燃焼ランプ (消灯)	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、
再通電 (00点滅)	運転/燃焼ランプ ●- (赤色点滅)	17 E. V. Z. X. E.	ガスを止め運転を停止します。

このほかの表示が出たときにも修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、 営業所、出張所にご連絡ください。 お部屋の換気不足で不完全燃焼防止装置が作動した後、じゅうぶんにお部屋の換気をせずに再運転しますと「! /点滅」「!♂点滅」「!Ч点滅」などを表示して運転をしない場合があります。じゅうぶんにお部屋の換気を行った後、再運転してください。

原因	処 置 方 法
しめ切った部屋で長時間使用すると空気中の酸素が減少し、 不完全燃焼して、一酸化炭素を発生する危険があります。 エアフィルターが詰まっても同様です。	じゅうぶんに部屋の換気を行い、エアフィルター部の掃 除を行った後、再運転してください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強化ガスホースを脱着 したあとなどにおこります。	
ガス栓が閉じられていたり、開きたりなかったときなど におこります。	点検後、再運転してください。
点火したまま機器を持ち運んだり、機器が倒れたときな どにおこります。	機器を起こした後、再運転してください。
エアフィルターが、ほこり詰まりしていたり、温風吹出 し口に障害物があるときなどにおこります。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取り除いた後しばらく (5~6分)してから再運転してください。(電源プラグは対 流ファンが回っているあいだは抜かないでください。)
エアフィルターや、温風吹出し口がふさがれたときなど におこります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの 当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。
	運転スイッチを「切」にし、しばらく(5~6分)してから再運転してください。再度逆火安全装置が働く場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどにおこります。	修理が必要です。お買い上げの販売店、またはもよりの 当社の支社、支店、営業所、出張所へご連絡ください。
停電により停止した。	通電したら再運転してください。 (停電中は必ずガス栓を閉じておいてください。)

安全装置が作動したあと、点検して再運転しても、たびたび同じように作動をくりかえすような場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

保管とアフターサービス

保管(長期間使用しない場合)

- /\注意 -



ガス栓を閉じ、電源プラグをコンセントから抜き、強化ガスホースを取り外してください。

機器の点検・お手入れをしてから保管してください。

各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけてください。

特にガス接続口や強化ガスホースには、ほこりやごみが入ってガス通路を詰まらせないように、付属のキャップをしてください。

湿気やほこりの少ないところに保管してください。

お求めになったときの箱に入れておかれると便利です。

ベランダなど直射日光の当たる場所や高温になるところでの保管は樹脂部分の変色や変形のおそれがありますのでお避けください。

アフターサービスについて

サービスのお申し込み

27・28ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。

企警告



確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないでお買い 上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご連絡ください。

(別添の「連絡先」一覧表ご参照)

そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1)お名前・ご住所・電話番号・道順(できるだけくわしく)
- (2)型式の呼び・・・機器本体後面の銘板に記載してあります。
- (3)ガスの種類
- (4)現象(できるだけくわしく)
- (5)訪問ご希望日

転居されるとき

- ▲警告



ガスには、都市ガス13種類およびLPガスの区分があります。

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所または転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。

ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

保証期間中は

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をごらんください。 保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管して ください。

保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

但し、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

点検整備のおすすめ(有料)

長期間、安全快適にご使用いただくために定期的に(3シーズンに1回程度)「点検整備」を受けられることをおすすめします。

「点検整備」は、お買い上げの販売店、またはもよりの当社の支社、支店、営業所、出張所にご用命ください。

「点検整備」の内容は、下記の通りです。

機能部品の点検、確認

掃除整備

仕樣

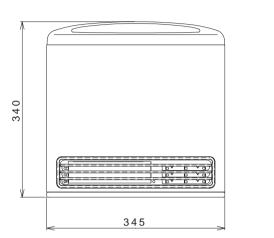
暖房の目やすは温暖地を基準にしております。

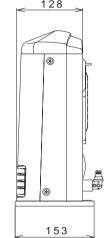
	品	名		RC-154E		RC-	239E,23	9EL
		燃焼方式						
	種 類	給排気方式			開放	女式		
		放熱方式			強制文	寸流式		
	点火	方式	連続放電点火方式					
пы		一般木造		4.5畳まで		6畳まで		
吱	房の目やす	鉄筋および断熱木造		6畳まで			9畳まで	
	外形寸法	去(mm)	高さ340×幅	345×奥行128	3(脚部153)	高さ370×幅374×奥行132(脚部165)		
	質	量(本体)		5.2kg			5.7kg	
	電気消費量(50/60Hz)	27/26	W(通電時約	12/2W)	31/30	W(通電時約	12/2W)
	坟 生	ガス					、ホース(ガス) 3/8ねじ接続F	
	接続	電気			50/60Hz			
	安全	不完全燃焼防止装置(熱電対式)・立消え安全装置(熱電対式) 転倒時ガス遮断装置・過熱防止装置(温度ヒューズ、サーミスター) 過電流防止装置(電流ヒューズ)・停電時安全装置 逆火安全装置(温度スイッチ):RC-239EL専用						
	付 扂		取扱説明書(保証書付)					
1	使用ガス・使用	ガスグループ	型式の呼び	1時間当たりの ガス消費量	強化ガスホース の長さ	型式の呼び	1時間当たりのガス消費量	強化ガスホース の長さ
	12A·13A		RC-154E-1	1.74kW (1500kcal/h) 12A:1.63kW (1400kcal/h)	5m以ト	RC-239E-1	2.44kW (2100kcal/h) 12A:2.28kW (1960kcal/h)	5m以下
都	13A		RC-154E(G)	1.74kW (1500kcal/h)	5m以下	RC-239E(G)	2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
	L1	6B,7C標準		/	/		2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
市	(7C,6B,6C)	⁵⁾ 6C標準					2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
ガ	6 A						2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
7	5C					RC-239EL-3,-3C	2 111/11	5m以下
ス	L2 (5A,5B,5AN	5A,5B標準				RC-239EL-3A	2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
用		5AN標準				RC-239EL-3B	2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
	L3 (4A,4B,4C					RC-239EL-3,-3C	2.44kW (2100kcal/h)	5m以下
	LPガ	ス 用	RC-154E-2	1.74kW (0.125kg/h)	5m以下	RC-239E-2	2.44kW (0.175kg/h)	5m以下



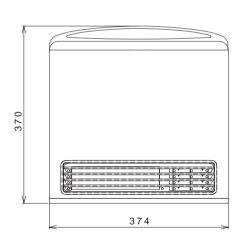
単位:mm

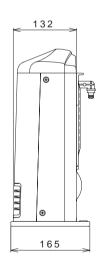
品名 RC-154E





品名 RC-239E/EL





型式の呼び

RC-154E-1 • 2, RC-154E(G)

RC-239E-1·2, RC-239EL-3·3A·3B·3C·3D

RC-239E(G)

リンナイガスファンヒーター保証書

-የእስለት የእስለት የእስለት

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことを お約束するものです。

- 1.保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
- 保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 2.ご転居の際は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の うえ、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
- 4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 5.保証についての規定は下記をご覧ください。

無料修理規定

- 1.取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態 で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口 が無料修理いたします。
- 2.保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売 店にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には 張に要する実費を申し受けます。
- 3.保証期間内でも次の場合には有料修理に
- (イ)使用上の誤りおよび不当な修理 」による および損傷。
- (ロ)お買い上げ後の取付場所の 、落下など 障および損傷。
- (ハ)火災、水害、地震、芳 、の他の天 、 変、公害 『常電圧によ る故障および損傷。
- (二)一般家庭以外(例えば、 の長時間^{は 平両、船 の搭載)} に使用された場合の故障・び損作
- (ホ)本書の提示がない場合。

- (へ)本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合、あるいは 字句ないえることではいる。
- (ト) ナーの燃料、使用電源(電圧)の使用による故障および損傷。
- ・転居などによる熱量変更に伴う改造・調整の場合。
- ¬本国内においてのみ有効です。
- s we is valid only in Japan.

(この 証書は本書 に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を こす。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の するものではありません。保証期間経過後の修理などに 権利す

- 、ご、 'の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」
- 一覧表をこれ上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお 問い合わせください。
- ※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しく は取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売に名

お買い上げ日		年	月	日	
販 売 店 名					扱者印
住 所	, and the second				
電話番号					

お客様へ:この保証書をお受け取りになるときにお買い上げ日・販売店・取扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社

〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 TEL 代表 052(361)8211

社 ☎052(361)8211 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 東日本営業本部 ☎03(3471)9047 〒140-0002 東京都品川区東品川1丁目6番6号 東京支店☎03(3471)8481 〒140-0002東京都品川区東品川1丁目6番6号 神奈川支店 ☎045(320)3051 〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号 東関東支店 ☎043(273)3360 〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷6丁目27-5 埼 玉 支 店 ☎048(667)4321 〒330-0031 埼玉県さいたま市吉野町1丁目396-1 北関東支店 ☎028(655)3220 〒321-0153 宇都宮市北若松原2-1-3 札 幌 支 店 ☎011(281)2506 〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目

東北支社 ☎022(238)8315 〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5-5 新 潟 支 店 ☎025(247)6610 〒950-0864 新潟市紫竹2丁目1-74 中 部 支 社 ☎052(363)8001 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 関西支社 ☎06(6532)3001 〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号 広島支店 ☎082(277)5131 〒733-0833 広島市西区商エセンター3丁目4番21号 高 松 支 店 ☎087(821)8055 〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号 九 州 支 社 ☎092(281)3234 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号



RC-154-75(00) 020400 ©